

令和4年度の委員会運営方法について

1 付議事件

減災及び防災対策の推進に関すること。

(参考：過去の特別委員会における調査・研究テーマ)

年度	調査・研究テーマ
令和3年度	自助意識の向上を通じた命を守るための取組について
令和2年度	令和元年度の風水害等を踏まえた避難対策
令和元年度	局地的大雨や台風等の風水害における減災防災対策

2 市会運営委員会（平成24年5月8日開催）での特別委員会運営方法に関する決定事項

- ・付議事件の調査・研究を目的として、委員間の意見交換、事例視察や参考人意見聴取などを行う。
- ・委員会報告書は、付議事件に対する結論や一定の方向性を得たとき又は議員任期が満了するときに議長に提出するものとする。

3 令和4年度調査・研究テーマ案

テクノロジーやデジタル技術を活用した減災・防災対策の推進について

(テーマ選定理由)

昨年度、「自助意識の向上を通じた命を守るための取組」について調査・研究を行った。災害発生時に市民が主体的に、適切に行動するためには、それぞれが必要とする情報を必要なタイミングで得られることが重要である。

近年は、行政やマスメディアだけでなく、市民や事業者も情報の発信者となっており、膨大にある情報の中から必要なものを取捨選択しなければならない状況にある。

Society 5.0、Beyond 5G、DXの実現を目指す現在の社会において、減災・防災対策にもテクノロジーやデジタル技術が活用され、新たな取組も生まれている。市民が災害発生時に適切に行動するために求められる情報の在り方とはどのようなものか、今後開発が期待される技術も含め議論していくことが大切である。

そこで、今年度は「テクノロジーやデジタル技術を活用した減災・防災対策の推進」についてというテーマで調査・研究を行うこととした。